

注水前に必ずお読みください
Caution
MGV

設置時に必ずお読みください

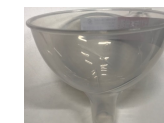
クイック設置ガイド

設置準備で最もご注意くださいポイント

MGVの2つあるタンク（上層部と下層部）に塩水を入れていただく際に、セル部分に塩水が入ってしまい発電がスタートしないようにご注意ください。そのため以下の手順を必ず守ってください。



塩水注水及び水量調整用袋・・・3個

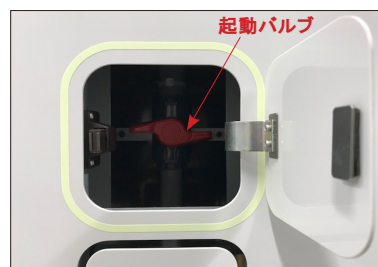


広口ポリ缶ロータ・・・1個

水量調整用の袋は塩水注水後の袋を使用しタンクを満タンにするための調整用です。タンクが満タンになったら注水を止めてください。袋の水を全て入れるとあふれてしまうことがあります。ご注意ください。

01

起動バルブの向きを確認する



製品背面の中央部にある起動バルブがヨコ向き（閉じる）になっているのを確認してください。同時に背面下層部の排水バルブがヨコ向き（閉じる）になっているのを確認してください。

02

塩水をつくる



同梱されている3つの水袋のうち、塩の入った1つ目の袋がいっぱいになるようにお湯または水を入れ、塩をよく溶かしてください。（お湯または水を少し入れて左右に振ると溶けやすくなります）

03

起動バルブをタテにする



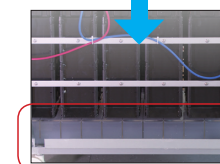
製品背面の中央にある起動バルブをタテ向きにしてバルブを開けてください。

04

1つ目の水袋を注水口より注ぐ

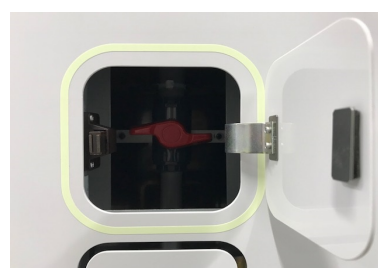


1つ目の水袋の塩水（約10ℓ）をすべて、製品上部の注水口より注ぎ込みます。（1つ目の水袋で下層部のタンクが満水になります）



05

起動バルブを閉じる



必ず 背面の起動バルブをヨコ向きにしてバルブを閉じてください。（バルブを閉め忘れると、セルに塩水が入り発電が始まってしまいます。）

06

上部タンクへ注水する



背面の起動バルブを閉じた（ヨコ向き）後、残り2つの塩水袋をタンク上部の注水口から注いでください。

07

上部タンクを満水にする



塩水をすべて注いだら、最後に水量調整用袋の水を注ぎ込み、給水部が満水になるように水量を調整してください（タンクがいっぱいになったら、注水を止めてください）。満水になったら準備完了です。

08

設置する



お好きな場所に MGV を設置してください。出来るだけ設置予定の場所で注水作業をされることをお勧めいたします。

セル部分まで塩水が入ると発電が始まってしまいますのでご注意ください！！

塩水セット時に、誤ってセルに塩水が入り発電開始してしまった時の対処方法

背面下層部の排水コックを開いて、排水バルブより塩水を抜いてください。排水後、発電は止まります。前面のディスプレイで使用電力表示が消えたら（ディスプレイの「0」表示が点滅する場合がありますが、しばらくすると消えます）、発電停止状態です。抜いた塩水は、上部注水口より再度注いでください。その際に、塩水がタンクからあふれないようにご注意ください。（数時間発電後のマグネシウムの溶けた白濁水は再利用できません。）